

# 小頭岳

平成 22 年 8 月 30 日 (月)  
新合地区振興会  
振興会便り  
文責: 佐々木 元  
NO. 13

## 《学校統合推進協議会》発足!!

市教育委員会は、統廃合となる小・中学校毎に「統合推進委員会」を組織しました。河浦地区では第一回の会合が7月23日に開催され、会長に一町田地区振興会の落合正實さんが選ばれました。会のメンバーは各小学校区の保護者代表、振興会代表、区長代表、保育園代表、統合対象校代表などです。今回は会長選出や会の目的、今後の進め方などの説明や話し合いがなされました。今後は具体的な内容(校名・校歌・制服・通学方法等々)の検討がなされると思います。

新合振興会では、保育園・小学校・高校の統廃合等の問題は地域の存亡にかかわる重大な問題である。学校統廃合には単に学校だけの問題ではなく、地域づくりの視点も入れた論議が必要であるとの意見を述べました。今後住民の皆さんの積極的な声が重要になってくると思います。(※今回は「長寿の秘訣」はお休みです)

## がんばってます⑥

## 下津留区山川「山本さん」

### 今に伝える手醤油造りの心と技

昔ながらの味噌や醤油を造っておられる山本和生・ナツミさん、ご夫妻を訪ねた。

ナツミさんの醤油造りは、全て昔のままである。裸麦も小麦も大豆も自家栽培。麴(こうじ)もねせる。カメは先祖代々、汲み取るカゴは祖父(義宗さん)の手造りのもの。昔の焼酎甕(カメ)も醤油を小分けして入れ並べて置いてある。仕込みは7月末頃から始まるが、まずは麴造りの技がある。真っ白から黄色っぽくなるようにねせる。麦、米、塩、水を入れ仕込んだら混ぜ



棒で毎日かき混ぜる。根気がいる。冬場になると味加減が分かってくるので家族の好みに合うように「すめ」をつくり辛さ加減を1~2回調整する。「すめ」は薄める為に使う。(※「すめ」は餅米をおかゆのようにしたもの) これにも勘と技がある。この間竹で編んだ長い筒を入れ諸味の混ざった醤油を毎日汲み続け液体のみの醤油にする。これも根気のいる作業である。この汲み取り用の竹カゴにも山本家独自の工夫と技がある。細かなもろみも残らないように竹カゴの外側をよくすぐったわらを洗って乾かし全体に巻きつけたものを使う。よく澄んだら一斗五升入りの甕に入れ必要に応じて小分けして使う。刺身や煮染(にしめ)吸物などに使うと絶品という。家族は、これで作った料理に舌づつみをうつ。もちろん新合には隠れたファンが何人もいるが、福岡などからも問い合わせがあるとのこと。

奥さんは醤油造り50年という。長年続けてこれたのは、姑さんに教えてもらった素晴らしい技と心を絶やさないという使命感。家族の喜んで食べてくれる姿。周囲の方にも喜んでもらえることなどがあったからだという。この伝統に裏うちされた素晴らしい心と技、安心安全で美味しい醤油造りをどうにかして受け継がないものだろうか。

## ふるさと宅配便への期待大!

### ☆同窓生へのアンケート結果☆

新合出身の県外在住者に「ふるさと宅配便」についてのアンケートをお願いしたが、その集計が出来た。

その結果、県外に住んでいても地元新合との結びつきが強く、物心両面の交流が続いていること、それを一層継続したいという願いや新合の活性化のために協力を惜しまないという郷土への思いが伝わる結果が出た。

「ふるさと宅配便」についても116名中99名(85%)が協力したいという回答だった。(詳しくは裏面参照)

一方、新合の架け干し米の協力者は8名・63袋(約1,900キロ)だった。すでにJA等に出荷予約等して今回は協力できないという方も多かった。ただ、不足するなら協力できると申し出ていただいた方も数名おられた。

県外在住の方々、地元の方々のご協力に感謝。

第9回地域おこし検討委員会ではこのアンケートを基に今後のスケジュールや取り組み内容の検討を行った。



## 心も体も軽快に

### ～健康体操教室実施～

去る7月3日に健康体操教室を実施した。初めに西保健センターから日頃体を動かしていると思っても不十分で健康体操の大切さを話された。

続いて具体的な筋トレなどの三種類の体操の指導を本多忠秋先生にもらった。アシスタントとして経験のある尾中ミホノさんと唐田義子さんの協力もあった。

参加者から、年齢のわりに柔軟で姿勢のよい本多先生に感心したり、経験者から血圧が下がったとか、体調の悪い所が良くなり夕方のウォーキングにもつながった等の感想があった。

最後に継続が大切ということで、毎月第一・第三木曜日に実施することを決めた。また、指導は「本多忠秋先生」がボランティアで指導される。

初回の参加者は18名でした。みなさんふるって参加を!

## 『道路工夫物語』 (6)

### ～雨がっぱ姿で直立不動!～

心に残る思い出の一つに1960年(昭和35年)の熊本県が会場となった国民体育大会(国体)がある。

皇太子ご夫妻(今の天皇皇后両陛下)が国体に、お出になり天草を巡幸される事になった。その為、有明町の須子の手前の峠で道路の警備(管理)の担当となった。当日は小雨でかき板を持ちカッパを着て立っていた。雨の為か両陛下の車は徐行しながら近づいて来た。両陛下は車の中から笑顔で頭を下げて下さった。惣八さんは緊張と興奮で頭を下げるのも忘れてしまっていたと言う。我に返ったときは下着は冷や汗でびしょりだったとのこと。

私が想像するに惣八さんは、かき板を持ちカッパ姿で口は一文字に閉じ直立不動の姿勢で両陛下を見送られたのではないかと思う。

これは惣八さんの心に残る出来事の一つだとのこと。

次回は惣八さん「仕事への熱い思い」を!

## ～ 報 告 ～

◎第13回どろんこ大会(市平なんかしゅう会)

7月11日(日)

◎普通救命講習会 7月13日(火)

参加者29名

◎日帰り研修 7月25日(日)

天草西海岸一帯 参加者15名

◎小学生との交流会 8月20日(金)

グラウンドゴルフ 参加者71名

チームの部 優勝 6班 班長 大西美羅さん他4名

2位 5班 班長 山本康喜くん他4名

3位 2班 班長 倉田明日香さん他4名

” 4班 班長 松本紗季さん他5名

個人の部 優勝 森田しほりさん 2位 吉田弘生くん

3位 大西みらさん 3位 番田龍生くん

ホールインワン賞

吉田四津枝さん・歳田米子さん・向 校長先生 でした。



## \* これからの行事予定 \*

◎「健康体操 毎月第1、第3木曜日」19:30~

初めての人でも参加OK!です。

◎「新合地区敬老会」 9月12日(日) 9:00~

◎「新合小・新合地区合同運動会」 9月19日(日)

